

年度評価 07総合 目標1万件達成 8整備局 逆転落札は2割

国土交通省は、2007年度の総合評価方式集算方式2020件の計2034件で、全体の18・8%を占めている。除算方式の類型別内訳は、簡易型が9558件、標準型が1217件で、07年度の適用目標として設定した件数ベース6割、金額ベースで9割をほぼ確実に達成している（官房技術調査課）としている。方式別の内訳は、除算が1万0790件、加算が20件だった。最低価格者以外が落札する、いわゆる「逆転落札」が991件、10点以上20点未満が331件、60点以上70点未満が298件、70点が1件となっている。デザインビルドは加算方式で1件、除算方式で8件適用している。地方整備局ごとの実施件数（港湾、空港工事除く）は、東北1578件、関東1638件、北陸912件、中部1255件、近畿1186件、中国1155件、四国688件、九州1821件。港湾、空港関係は577件だった。

＝関連10面